

公表

事業所における自己評価総括表

○事業所名	児童デイサービスあおぞら		
○保護者評価実施期間	2024年10月1日		～ 2024年12月15日
○保護者評価有効回答数	(対象者数)	24	(回答者数) 24
○従業者評価実施期間	2024年10月1日		～ 2024年12月15日
○従業者評価有効回答数	(対象者数)	11	(回答者数) 11
○事業者向け自己評価表作成日	2025年1月6日		

○ 分析結果

	事業所の強み(※)だと思われること ※より強化・充実を図ることが期待されること	工夫していることや意識的に行っている取組等	さらに充実を図るための取組等
1	曜日による活動プログラムは固定しているが、活動内容がマンネリ化しないよう、職員間で話し合い、新しい意見を出し合い、様々な変化をつけて支援を行っている。	こどもの様子や活動の進捗を考慮しながら、試行錯誤を繰り返して、子供たちが楽しめるよう支援している。	ニーズの聞き取りを行ったり、流行りを取り入れたり工夫をして楽しく過ごしてもらうよう取り組みます。
2	毎月広報を作成したり、イベントや日常の出来事や、行事予定等をSNSを活用し、発信している。	写真を用いて日頃の活動の様子を広く発信できるように作成している。写真使用にはあらかじめ保護者に説明と同意をもらい、プライバシーにも配慮している。	今後もどんどん楽しい活動の様子を発信できるように取り組みます。
3	地域のお祭りやダンスイベントにダンスプログラムチームとして参加し、社会参加や地域交流との機会を提供している。	ダンス発表会の出演に向け広報を行ったり、出演に際して事業のアピール等も兼ねている。実際に出演を見て利用したいと問い合わせをいた抱いている。	今後も色々な発表会を通して、様々な経験や色々な人との交流の機会を提供していく。

	事業所の弱み(※)だと思われること ※事業所の課題や改善が必要だと思われること	事業所として考えている課題の要因等	改善に向けて必要な取組や工夫が必要な点等
1	施設の間取りが狭く、クールダウンするためのスペースが確保しにくい。	部屋の広さに対して児童の密度が高い。	他部署の施設を借りたり、公園・市内の施設を利用し、様々なプログラムに対応しています。今後広い場所への移転も検討しています。
2	市内の他施設や保育所や保護者との交流するようなイベントや機会が少ない。そのため保護者同士の交流や子ども達の交流が持てていない。	平日は放課後の時間での預かりになる為機会が持てず、また毎日のプログラムが決まっておりにイベントの策案ができていない。	ダンスチームでの発表会に出演するなど、社会参加の機会は提供できている。今後も地域のお祭り等での出演の機会に様々な交流を持てるよう支援する。
3			